

第7号様式の3（第11条の3関係）

連帯保証人届出猶予申請書

年 月 日

郡山市長

住所
(申請者)
氏名

連帯保証人となる人を探す努力をしましたが届出をすることが困難なため、下記のとおり連帯保証人の届出の猶予を申請します。

記

該当する箇所や確認を必要とする箇所の <input type="checkbox"/> へチェック (<input checked="" type="checkbox"/>) を入れてください			
市営住宅	所在地	<input type="checkbox"/> 申請者住所と同じ	
	名称	棟番号 部屋番号	
連帯保証人の届出の猶予を申請する理由	<input type="checkbox"/> 生活保護受給者で、住宅扶助費の代理納付を委任できないが連帯保証人の確保が特に困難		
	<input type="checkbox"/> 中国残留邦人等又は特定配偶者で、住宅支援給付の代理納付を委任できないが連帯保証人の確保が特に困難		
	<input type="checkbox"/> 政令月収がなく、疾病等により就業していない状態で、下のいずれかに該当 <input type="checkbox"/> 身体障害（ 級） <input type="checkbox"/> 精神障害（ 級） <input type="checkbox"/> 知的障害（療育 <input type="checkbox"/> A/ <input type="checkbox"/> B） <input type="checkbox"/> 難病患者（病気の名称： ） <input type="checkbox"/> 戦傷病患者（障害の程度： ）		
	<input type="checkbox"/> 原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律により厚生労働大臣の認定を受けている		
	<input type="checkbox"/> 海外からの引揚者で、日本に引き上げた日から5年を経過していない		
	<input type="checkbox"/> ハンセン病療養所入所者等に対する補償金の支給等に関する法律に規定するハンセン病療養所入所者等		
	<input type="checkbox"/> 配偶者暴力防止法の規定による配偶者等から暴力を受けた者で、右のいずれかに該当	<input type="checkbox"/> 一時保護又は保護が終了した日から起算して5年を経過していない <input type="checkbox"/> 裁判所がした命令の申立てを行った者で当該命令がその効力を生じた日から起算して5年を経過していない	
<input type="checkbox"/> その他連帯保証人の届出の猶予を必要とする特別な事情			
<input type="checkbox"/> 申請理由の内容を証明する書類を添付			
緊急時等連絡先	<input type="checkbox"/> 緊急時等連絡先となる者本人又は緊急時等連絡先となる団体等に所属する者が記入		
	氏名	電話番号	
	住所	入居者との関係	
郡山市が緊急時等連絡先に協力を求める内容	<input type="checkbox"/> 入居者の届出内容に変更があり手続が必要な場合 <input type="checkbox"/> 入居者と連絡が取れない場合や入居者へ緊急の対応が必要な場合		